

おうちのひとのための 交通安全新聞



交通安全教室 2 回目では 5 歳児さんが路上を歩く訓練をしています
(雨天、道路状況などの理由で室内で行う場合もあります)

子どもたちが路上のコースを一人ずつあるいはグループで歩いて、交差点での安全確認や道路の横断を実際に行います。もちろん、警察、交通指導員、保護者、先生のみなさんにご協力いただいて安全を確保していますが、車や自転車は普段通り通ります。

(室内の場合は仮設のコースを設定し模擬信号機を使って訓練します。)

子どもたちは緊張した表情でがんばって歩いています。

どの信号を見ていいのかわからない子がいます

信号の色の意味は分かっているけど、どの信号を見ていいのかわからないという子どもがいます。信号機は場所によってさまざまです。

いつでもどこでも信号を守って安全に横断できるようにしましょう。子どもと信号待ちをする機会があったら、どの信号を見るのかその都度教えてあげてください。



おうちのひとにももって！ 青信号のチカチカ (点滅)

○横断前で青信号が点滅しているときは、次の「青」になるまで待ちます。渡りません。



○横断途中で「青」信号が点滅した時は、引き返さず急いで渡ります。走ると転んでしまうので早足で渡りましょう。



知っていますか？自動車のチャイルドロック

自動車のチャイルドロックは、小さな子どものドアの開閉に関わる事故を防ぐため、後席のドアを内側から開けられないようにする機能のことで。

子どもが走行中にドアを開けることを考えてみてください。ドアが開いて何かに接触したり、万が一子どもが開いたドアから車外へ転げ落ちたりしたら大惨事です（実際にそんな事故も起きています）。



後部ドアを開けるとドアの断面にレバーがあり、そのレバーを切り替えることで内側にあるドアノブが作動しなくなります。後席の子どもは車内からドアを開けることができなくなります。保護者が先に降りて外からドアを開けてあげましょう。子どもが勝手に後部座席のドアを勢いよくあけて隣の車にぶつけてしまうことも防げます。